

クルマ社会の水害脆弱性とその対応策

2012 年 10 月 5 日 (金) 13:00~17:00

京都大学宇治キャンパス おうばくプラザ セミナー室 4・5

洪水氾濫時には、車が道路上で流されたり、高架下のアンダーパスで水没したりと、車に関わるトラブルが多発しており、また死亡事故も発生したりしています。また都市域での洪水氾濫時には交通障害が大きな間接被害をもたらします。

本研究集会は、クルマ社会の水害に対する脆弱性を明らかにし、その対応策を考える研究を本格的に進めていく必要があるということを皆で認識し、かつ今後の研究の方向性を明らかにしようとするものです。

プログラム (案)

13:00 開場

13:10-13:20 主旨説明： 戸田圭一 (京都大学防災研究所 本研究集会代表者)

13:20-13:50 九州大学・小松利光 先生：

「今後増大する災害外力に対し我々の車社会をどう適応させるか」

13:50-14:15 関西大学・石垣泰輔 先生：

「水災害時における水没車の挙動に関する実験」

14:15-14:40 京大防災研・馬場康之 先生：

「水没した自動車からの避難に関する水理実験」

14:40-15:00 休憩

15:00-15:25 京大防災研・樋本圭佑 先生：

「津波による車の漂流と火災」

15:25-15:50 建設技術研究所・深草新 氏：

「内水氾濫時の道路交通障害」

15:50-16:15 山梨大学・末次忠司 先生：

「クルマ災害の減災に向けて」

16:15-16:25 休憩

16:25-16:55 総合討論： 全員

16:55-17:00 閉会

入場無料、直接会場にお越しください。
参加者には概要集を無料で配布いたします。



京都大学宇治キャンパス：宇治市五ヶ庄

JR 奈良線「黄檗駅」下車、南へ徒歩 5 分、京阪電車宇治線「黄檗駅」下車、南へ徒歩 7 分

* 会場のおうばくプラザ セミナー室は、宇治キャンパス入口のコンビニエンスストアの隣りです。

(問合せ先)

戸田圭一 (京都大学防災研究所流域災害研究センター都市耐水領域)

Tel: 0774-38-4135 Fax: 0774-38-4147 E-mail: toda.keiichi.4z@kyoto-u.ac.jp